

# 千葉大学「次世代才能スキップアップ」プログラム



文部科学省 平成26年度採択  
大学教育再生加速プログラム  
テーマ111 (高大接続)



## 基礎力養成



3コース(総合サイエンス、テクノロジー、健康・医療)の分野横断的講座を定期的に開催します。講座内容は大学教養教育を基盤として、段階的にレベルを上げていきます。受講生は継続して講座に参加することで幅広い知識・実験スキル・科学的な思考を身に付けていきます。留学生TAを交えた英語実験講座も開講します。また、遠隔地の生徒に対してはweb講義などによりプログラムを提供します。週末を活用するとともに長期休暇を活用し、大学での実験・研究体験を行います。

選抜

## [G-スキッパー]養成



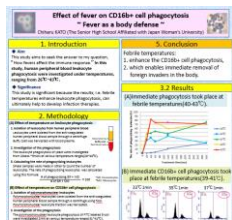
自ら立案した課題研究に取り組みます。研究への意欲のある受講生に対して、大学教員が面接を行い、研究課題のテーマを決定します。受講生は大学教員およびチューターの指導を受けながら、大学の研究施設を活用して研究を進めます。Webゼミにより研究活動を支援します。

修了

## 国際研究交流会・発表会



研究修了後は、研究成果を抄録とポスターにまとめ、学会形式で英語での発表会を開催します。また全国大会や、国際科学オリンピックへのチャレンジを支援します。



科学コンテスト応募、大学進学等

千葉大学  
「次世代才能スキップアップ」プログラム  
研究・教育者を目指す高校生のための  
大学の「学び」先取り講座

理系グローバル人材としての資質を身に着け、  
大学での学びを意識した学習を可能にする高校からの人材育成プログラム

# 「次世代才能スキップアップ」プログラムの狙い

## 高校と大学での学びの共有による高大接続の強化

高校生にはなかなか大学で何を学ぶのか、研究者や、教育者になるといことがどのようなことなのかイメージしにくいと思います。大学に入ってからあなたがやりたいと思っていたことは違うかもしれません。

私たち千葉大学は、高校生の皆さんが早期から大学での教育に触れることにより、大学でどのようなことを、どのように学ぶのかのイメージを持ってもらいたいと考えております。さらに大学院生・学部生、研究者との触れ合いを通して、あなたの将来像を手に入れてもらえればと考えます。

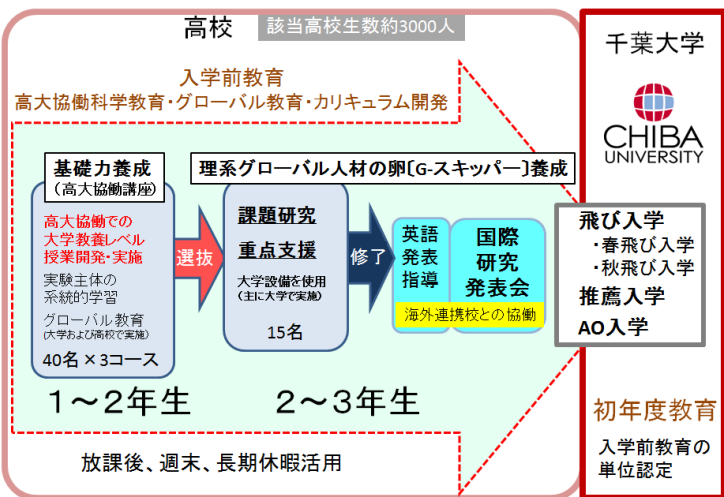
これにより進学後の学習・研究分野のミスマッチを減らすことで高大の研究・教育人材養成力を高めて、将来世界に羽ばたく多くの若者を育てたいと考えております。

## 高校生が参加するメリット！

大学教養教育レベルの実験を体験できます。さらに選抜者は研究室での課題研究などによる大学研究者・大学院生・学部生との交流を通して研究・教育者としての自分の将来像をイメージすることができます。

大学での学習・研究活動成果を科学コンテスト等で活用できます。留学生、海外の研究者などとのポスターセッションや交流による英語コミュニケーションの機会があります。

## 「次世代才能スキップアップ」プログラムの概要



## 「次世代才能スキップアップ」プログラムのカリキュラム

- (1)基礎力養成コース:高校1、2年生対象  
年間を通して行われる実験を中心とするコース。  
千葉大学の強みを生かした「健康・医療」、「総合サイエンス」、「テクノロジー」の3コース。各40名定員。
- (2)G-スキッパーコース(課題研究重点支援):高校2、3年生対象  
選抜者による大学の研究施設を活用した課題研究の支援。  
修了者は海外の研究者などの前で英語ポスタープレゼンを実施。



### それぞれのコースにおける講座例(実際の講座については各年度募集時に発表)

健康・医療コース	総合サイエンス		テクノロジー
医学部研究室訪問	環境と生態 (昆虫の観察・研究)	環境デザイン	人体の構造・機能とデザイン
薬学実験講座	植物のDNA(抽出)	植物のDNA(PCR)	地震周期と建物
油脂の科学	植物の生態	植物工場	太陽光発電
タンパク質とアミノ酸	食品と健康	植物と創薬	オンラインソーシャルワーク上のデータ収集と分析
タンパク質解析 (SDS-PAGEとウエスタンブロッティング)	アルキメデスの原理	酸化還元	LEDの仕組み
タンパク質解析 (プロテインファンクショナルプリンティング)	音と振動	共振現象	ラジオを作る
DNA解析 (DNAの酵素切断と電気泳動)			飛行の原理
運動の科学 (運動時の体の変化)			

### (1)基礎力養成講座

応募条件:基本的には高校1、2年生を対象とします。  
年間を通して講座に参加することが条件です。  
応募用紙に必要事項を記入の上、学校を通して申請してください。  
※各コース定員は40名です。定員を超えた場合には書類による審査を行う場合があります。

### 平成27年度G-スキッパーコースの学習内容とスケジュール



### (2)G-スキッパー

応募条件:基本的には高校2、3年生を対象としますが、課題研究実施に十分な知識と能力があると認めた場合は1年生の参加を認める場合があります。  
応募者自身で研究計画を立案し、その内容に基づき面接審査を行います。  
基本的には長期休暇期間に大学にて課題研究を行います。  
応募用紙に必要事項を記入の上、学校を通して申請してください。

## 高大連携講座日程(仮)

4月	募集
5月	参加者登録
6月	開校式
	①実験講座 国際交流会(I) ・ASEAN学生の研究紹介 ・ポスターセッション等
7月	②実験講座 G-スキッパー選抜 (応募者の面接)
	オープンキャンパス (研究室訪問等)
8月	サイエンスキャンプ
	③実験講座 ④実験講座 G-スキッパー研究活動 (夏季休暇)
9月	高校生理科研究発表
10月	国際交流会(II) ポスターセッション (対応者:留学生、千葉大学院生・学部生)
11月	⑤実験講座
12月	⑥実験講座 G-スキッパー研究活動 (冬期休暇)
1月	
2月	
3月	修了発表会&国際交流会(III) ポスターセッション (対応者:ASEAN高校教員、大学教員)

**HP**  
次世代才能スキップアッププログラム  
<http://ngas-chiba.jp/>

**連絡先**  
次世代才能支援室  
TEL・FAX 043-290-2584  
メール jisedai-ap@chiba-u.jp